推 薦 図 書

学　科：　看護学部	氏　名：　小田 亜希子
書　名：　看護のこころ患者のこころ　看護職をめざす人のための心理学	
著者・訳者：　志賀令明，岩崎祥一編著	
出　版　：　福村出版　1999	

〈推　薦　文〉

病気を抱えた患者は，大きな不安を感じているだけでなく，その病気が重ければ重いほど，自己と他者との隔たりを感じています。そうした疎外された心理状態からくる焦りや怒りを誰かと共有したいと強く願っていると思います。そうした気持ちを受け止めることができれば，患者のこころの重荷はその分軽くなるのではないでしょうか。しかしながら，患者の悲しみや苦しみをわがことのように受け止めることが必ずしも良いわけではありません。患者を理解しようとする中で学び続けていくことが患者への礼儀であり，看護者としての責任なのではないかと思います。

言葉だけでなく患者とともにあろうとすることがどのようなことか考えることができる１冊だと思います。